

## 議決事項

平成27年度

## 第 3 回教育委員会定例会

件 名	提案理由	審議の状況	採決の次第
報告第11号 平成27年度6月補正予算案についての市長への意見申出について	6月補正予算案の作成について、教育長の臨時代理により差し支えない旨回答したこと、及びその内容について報告するものである。	特記事項なし	
報告第12号 垂水市社会教育委員の委嘱について	委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。 (任期) 2年	特記事項なし	
報告第13号 垂水市青少年育成センター協議会委員の委嘱について	委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。 (任期) 2年	特記事項なし	
報告第14号 垂水市スポーツ推進委員の委嘱について	委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。 (任期) 2年	特記事項なし	
報告第15号 垂水市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。 (任期) 1年	特記事項なし	
報告第16号 市スクールカウンセラー、県スクールソーシャルワーカー、県スクールガードリーダーの委嘱について	市スクールカウンセラー等の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。 (任期) 1年	特記事項なし	

議案第29号 垂水市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について	垂水市いじめ問題対策連絡協議会委員を委嘱しようとするものである。 (任期) 1年	特記事項なし	承 認
議案第30号 垂水市教育支援委員会委員の委嘱について	垂水市教育支援委員会委員を委嘱しようとするものである。 (任期) 2年	特記事項なし	承 認
議案第31号 垂水市特別支援連携協議会委員の委嘱について	垂水市特別支援連携協議会委員を委嘱しようとするものである。 (任期) 1年	特記事項なし	承 認
議案第32号 平成 27 年度垂水市立学校評議員の委嘱について	平成 27 年度垂水市立学校評議員を委嘱しようとするものである。 (任期) 1年	特記事項なし	承 認

平成27年度第 3 回教育委員会定例会出席者

日時及び場所	出 席 者	
<p>平成27年6月19日（金）</p> <p>午後2時00分</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>午後3時24分</p> <p>大会議室</p>	<p>教育委員長 野 村 繼 治          教育委員 田 原 正 人          教育委員 中 谷 い つ み          教育委員 葛 迫 幸 平          教 育 長 長 濱 重 光</p>	<p>教育総務課長 保 久 上 光 昭          学校教育課長 下 江 嘉 誉          社会教育課長 森 山 博 之</p>

# 会議要旨

## 1 開会

定刻、定足数に達しており、平成27年度第3回教育委員会定例会を開会した。

議案第29号から議案第32号までの4件は非公開で審議する旨、委員長から発議があり、全会一致で議決された。

## 2 平成27年度第2回教育委員会定例会会議録の承認

承認

## 3 委員並びに教育長報告及び課長報告

## 4 議事

報告第 11 号 平成 27 年度 6 月補正予算案についての市長への意見申出について

報告第 12 号 垂水市社会教育委員の委嘱について

報告第 13 号 垂水市青少年育成センター協議会委員の委嘱について

報告第 14 号 垂水市スポーツ推進委員の委嘱について

報告第 15 号 垂水市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について

報告第 16 号 市スクールカウンセラー、県スクールソーシャルワーカー、県スクールガードリーダーの委嘱について

議案第 29 号 垂水市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

議案第 30 号 垂水市教育支援委員会委員の委嘱について

議案第 31 号 垂水市特別支援連携協議会委員の委嘱について

議案第 32 号 平成 27 年度垂水市立学校評議員の委嘱について

## 5 その他

垂水市教育委員会の事務の点検及び評価について

## 6 閉会

**3 報 告****委員並びに教育長及び課長報告**

委員長

教育委員、教育長及び各課長の報告に入る。

委員長

- 5月18日県市町村教委連絡協議会及び5月19日地区市町教委連絡協議会総会において、本年4月1日に施行された教育委員会制度改革による新教育長制度への移行に合わせての会則の一部改正、役員選出の見直し等審議内容と、役員改選で重責を担うこととなったことの報告。
- 6月6日の瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクールは、本市で毎年開催される珍しい行進曲コンクールで、毎年大変な迫力で心の底から感動が湧き上がってくるのを覚える。日常忘れていた感性を呼び起こされ、しばらくの間だが若返ったようなエネルギーをもらえる。改めて、瀬戸口藤吉翁の存在、出生の地である、ふるさと垂水に自分も生まれたことに感謝したい。

田原委員

- 6月1日の垂水中央中学校の学校訪問に参加。学習の場としての環境整備が整然として素晴らしい、学業指導、生徒指導の徹底も見られ、1分前着席、黙想が徹底し、靴箱、靴のかかとの踏みつぶし、シャツ出し全然なかつたことも素晴らしい。何より先生の話を聞く姿勢、集中力がすごく、無言で指示どおり動くのに感心した。
- 先生方の学習指導法にもいろんな工夫がなされ、学習意欲喚起のための教材、教具や発問の工夫、まとめとめあての一体感が図られていた。ICTも活用し、生徒が退屈するような授業は一つもなく素晴らしい。また、生徒同士で英会話する、議論するといった、生徒が授業を支配する時間が長くなるようにすれば更に良い。
- 6月6日の瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクールのパンフで歴史を調べると、最初は30団体だったが、12回大会が底で9団体、その後増えて今年が19団体と、関係者の大変な努力でここまできたんだなと思った。演奏レベルも高く、入賞を狙うだけではなく、観客を楽しませる部分も見られて良かった。
- 6月16日の新城小学校と柊原小学校の学校訪問に参加。学力テストの結果分析から対策を立て、先生間で情報を共有し日々実践していく。校長先生が変わっても継続しており、生徒指導面においても全教職員が担任といった感じで補助しているという素晴らしい学校であった。地域の教育力をうまく教育課程に取り組んで活かし、地域密着の教育を進めていて感心した。あとは、あまり教育に興味を示さない親をどう組み入れて、学校、保護者、地域が一体となった教育が進められるかという課題に取り組んでいけばいいと思った。学校間で学力テストの分析に基づく対策に差がみられた。

中谷委員

- 本市に主任児童委員が3名おり、多様な課題を抱える親子に対し、関係機関との連携に加えて必要に応じて個別の支援を講じているが、5月

中谷委員	<p>21日に相談員の先生と4名で市内小・中学校全校の学校訪問を実施。新任の校長先生や教頭先生とは顔合わせをし、委員3名とも子どもを育てている母親で、地域に住んでおり家庭に入り易く事情も分かり易いので活用をお願いした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6月17日、18日は県内合同研修会に出席し、虐待、不登校、子どもの貧困等の実例を聞き様々な課題が深刻化していることを知り、主任児童委員として、子どものことに関しては負けないという気持ちを新たにした。</li> <li>先日、小中学生を多く抱えている家庭の子どものことで、相談員の先生と連携し、小学校の教頭先生と中学校の先生と話し合いをした。先日の研修で関わり方を教えていただいたので、これからは母親に接触していこうと思っている。</li> </ul>
葛迫委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月18日に垂水小学校の校内研修で絵画指導を行った。子どもたちの作品を鑑賞しながら指導を行い、子どもたちの発達段階で描くテーマが変わってくることなどを確認することや、子どもたちが変化していくのを見るように指導した。</li> <li>5月24日、昨年度に引き続いで、学習発表会を兼ねての生涯学習オープニングフェアに講師として参加。今まで来場者が少ないと言われていたが、学習発表会も併せて実施することで多くの来場者があったのは良かったが、市民講座だけで15講座あるのに発表が5講座、舞台発表が3講座であったので、もっと発表の機会があつても良いのではと思った。</li> <li>5月31日の垂水小学校の大運動会は前日の大雨で校庭の水はけが心配されたが、とてもよくなっており、素晴らしい運動会ができた。</li> <li>学校訪問では、新城小学校の各クラスに鉛筆デッサンの絵がいっぱい飾ってあった。クロッキーと書いてあったので尋ねると、10分で書かせたと聞いて、集中力や創造性が高まる非常にいい取組みで期待が持てる。</li> </ul>
教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>今週は社会教育委員の会議等で、各団体の長が出席されたので、先日の不審者による声掛け事案等3件の説明を行い、地域での防犯依頼をお願いした。併せて、各団体の長に対し、会員へも安全に向けての更なる取組みをお願いした。</li> </ul>
教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長	<p>5月12日から6月19日までの主な行事等について報告。 併せて、7月13日までの予定についてお知らせした。</p>
4 議 事 教育総務課長	<p><b>報告第11号</b>  <b>平成27年度6月補正予算案についての市長への意見申出について</b>          補正予算案の作成について、教育長の臨時代理により差し支えない旨回答したこと、及びその内容について報告した。          (県立垂水高等学校生徒通学費等補助金（通信講座受講料補助）については配付資料にて説明)</p>

葛迫委員	20回の講座を受けるのか。
教育総務課長	そうである。
教育長	<p>破格の値段である。それだけ、ふるさとへ思いがあるということ。7月6日に11時から調印式を行い、午後からは垂水中央中学校で講演会がある。垂水中央中学校及び垂水高校の生徒に保護者に入ってもらい、子どもたちに今後の生き方というか、夢を持つことの大切さとかといった前向きな話をしていただくようお願いしてある。</p> <p>事業実施は、8月1日を予定。垂水高校の2名の先生には、東京のナガセでへ4泊5日の研修を受けていただくこととなっている。先生に、まず理解していただいて、40人分の予算があるので1人でも多く受講してもらいたい。</p>
葛迫委員	どのように受講するのか。分からぬところは、カメラで質問するのか。
教育長	インターネットで90分間流れてくる。家でもできる。
教育総務課長	分からぬところは、高校の先生に指導していただかなければならない。その部分で、生徒のやる気を引き出すような指導が大事であることから、研修に行っていただく必要性がある。
田原委員	いろんな講座があるということだが、基礎講座を受講するということになるのか。
教育長	まずは基礎講座を踏まえながら、徐々に発展的な学習を盛り込んでいくことになる。大学進学もだが、就職する生徒もいるので小論文にも期待している。ただし、先生方の指導力を優先しなければならない。数年後、大学進学で成果が出ても、インターネットではなく先生方の指導力があつてこそというのが前面に出ないとモチベーションが下がる。
中谷委員	同じ高校生を持つ親からすると羨ましいという思いと、ただ、垂水高校生が先生と一緒にやって取り組んでいかないと、無駄なことになってはもったいないというのが正直な気持である。だが、入学希望者が増えてくれればいい。
委員長	中学校に分かりやすく説明する必要があるのでは。いい形でプラスになってくれればよい。降って湧いたようないい知らせであった。
報告第12号 垂水市社会教育委員の委嘱について	
社会教育課長	委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告した。 (質疑なし)

社会教育課長

**報告第 13 号**

**垂水市青少年育成センター協議会委員の委嘱について**

委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告した。

(質疑なし)

社会教育課長

**報告第 14 号**

**垂水市スポーツ推進委員の委嘱について**

委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告した。

(質疑なし)

学校教育課長

**報告第 15 号**

**垂水市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について**

委員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告した。

(質疑なし)

学校教育課長

**報告第 16 号**

**市スクールカウンセラー、県スクールソーシャルワーカー、県スクールガードリーダーの委嘱について**

市スクールカウンセラー等の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告した。

(質疑なし)

学校教育課長

**議案第 29 号**

**垂水市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について**

(非公開)

学校教育課長

**議案第 30 号**

**垂水市教育支援委員会委員の委嘱について**

(非公開)

学校教育課長

**議案第 31 号**

**垂水市特別支援連携協議会委員の委嘱について**

(非公開)

	<b>議案第 32 号</b> <b>平成27年度垂水市立学校評議員の委嘱について</b> <b>(非公開)</b>
学校教育課長	
5 その他 教育総務課長	<b>垂水市教育委員会の事務の点検及び評価について</b> 垂水市教育委員会外部評価委員会に提出する垂水市教育委員会の点検及び評価に関する資料について説明。
中谷委員	28 ページの評価の 3 番目の「5 委員と市長等との情報交換会等は適切になされたか」について、いつも自分で評価する時にいつも点数が低いと感じるところで、それが毎年なので何とか改善できないかと思っている。
教育総務課長	教育委員会としても、そのところの取組みが不足しており、委員の皆様も評価しづらい面があり課題として捉えていた。平成 27 年度には総合教育会議も開催されたので、いかに改善されるのではと考えている。今後、工夫してまいりたい。
委員長	これは物理的に難しい面があるのではと考えるが大事なことである。総合教育会議もこれから何回か開かれるであろうから、今までとはいくらかニュアンスが違うのではと思う。
田原委員	29 ページの 3 の 16 名の傍聴があったというのは、境小学校の移動教育委員会の含んでいるのか。
教育総務課長	含んでいる。
委員長	他に意見がないようなので、垂水市教育委員会の事務の点検及び評価については承認された。
5 その他	なし
6 閉 会	

